

(別紙4(2))

事業所名 グループホームオアシス大空

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	職員により言葉の理解が難しく、情報の共有がスムーズに行えていない。	情報の共有が確実にできるようにする。	記録を項目ごとのチェック方式に変えていく。	6ヶ月
2	2	日常的に地域住民と関わる機会が少ない。	地域住民にオープンなホームづくりをする。	・地域の行事に積極的に参加させていただく。 ・ホーム行事等に支援センターに声かけをする。	12ヶ月
3	1	職員には日常的に理念を伝えているが、ホーム内での掲示がなく、目での確認、認識が不足	理念の共有	「笑顔」「思いやりの心」のプレートを休憩室、事務所、出入口等に掲示する。	3ヶ月
4	13	外部研修の案内を掲示しているが、全職員に周知されていない。	・社会研修を定期的に行う。 ・外部研修に参加し刺激を受ける。	・1ヶ月に1回、ミーティングと共にテーマ毎の研修を行う。 ・外部研修の周知と参加の推進	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。